

ブレーションで頑張ったこと・ブレーションで学んだこと ゴールから逆算して「いつまでに」「何をやるべきか」

この度、第一志望の順天堂大学に合格することができました。

高校2年生の冬からブレーションに通い始め、大学受験を経験した上で感じたことが2つあります。

1つ目は、ゴールから逆算して勉強することの大切さです。

英単語はいつまでに確実に覚えられるか、苦手科目の基礎は確実に夏休みが終わるまでに固めるといった、ゴールとなる入試日から逆算して「いつまでに」「これができなければいけないか」と、常に考えながら勉強することが重要だと感じました。その中で、学校で学習したことを基盤として、ブレーションで反復練習を繰り返すことにより、定着度が上がったと思います。ただがむしゃらに勉強するよりも賢く、効率よく勉強する方法を見出すことが大事だと思いました。

2つ目は、本格的な受験勉強をいつから始めるべきかについてです。早ければ早い方が良いのはもちろんですが、なかなか最初はやる気にならないと思います。実際、私自身も3年生の1学期はだらけてしまい、夏休みが明けた頃思うように成績が伸びず焦っていました。それに比べて学校の友達はメキメキと力をつけて模試の判定も上がったりと、あの時もっとやっておけばよかったと後悔することもありました。その後悔や不安などのマイナス要素を、1つでも減らすためにもあとで何とかかなると思わず勉強に励むべきだと思います。

今やらなきゃ絶対に後悔する

推薦入試を受けるきっかけを与えてくれたのはブレーションの先生でした。最初は自分には無理だと思っていましたが、第一志望へ合格するためのチャンスを増やしたいと思い、受けてみることにしました。ブレーションの先生が小論文の書き方をイチから教えてくださり、受験校と似たテーマの他大学の小論文を取り上げて丁寧に指導していただきました。そのおかげで豊富な知識と多角的な見方で小論文を書けるようになりました。面接においても、練習に付き合ってください、本番は自信を持って臨むことができました。

自分にはできないと思っていたことでも、周りの方の支えと自分自身の努力で「できる」に変えられることを身をもって実感しました。自分がその大学へ行きたいという意思が固まれば、できるだけ後悔のないように勉強するのみです。1年後、自分の生きたい大学で学んでいる姿を想像して「今やらなきゃ絶対に後悔する」と自分自身を奮い立たせてください。



合格体験記

ブレーンで頑張ったこと・ブレーンで学んだこと

ブレーンでの勉強方法

英語 現代文 日本史

ブレーンには中学生のころから通っていましたが、途中で一度やめて大学受験を機にまた戻ってきました。

本格的に勉強を始めたのは8月～9月頃でした。私は英語が極端に出来なかったため、ブレーンの授業では英語をメインに頑張りました。まず、単語から入り、徐々に英文法をやり、長文へと進みましたが、それでも30点ぐらいしか取れずとても苦労しました。本気で上を目指したいのなら、高校1年生からターゲット1900をやった方が絶対に良いです。現代文は、基本的には過去問をメインに解きました。もっと点数を伸ばしたいのなら現代文の単語集を1冊買った方が良いと思います。

日本史に関しては、私は教科書と過去問を中心に自分で勉強ができていたのであまり対策はしていませんでした。日本史が苦手な人は、Y出版の一问一答や資料集で大丈夫だと思います。

高校の途中から塾に通い始めたけれども、校長先生や他の先生方のおかげで自分ではできなかった勉強の仕方をまた1から学び直すことができたので、本当に良かったです。それでも、やはり大学受験をするならば絶対に早く対策を始めた方が良いです。受験期間は1人だから精神的に辛いこともあります。頑張ってください！

合格したとわかったとき

第1志望に近いレベルの大学が不合格だったので、第1志望校も落ちるんじゃないかと不安でした。その時合格していた大学が東京のキャンパスではなかったので、焦りもありました。第1志望の大学は、いくつかの受験校の中で1番合格発表が遅かったので、結果が分かるまでとても気に病みました。合格したと分かったとき、本当のことなのかどうか受け止められなかったです。

いろいろと大変だったけれど、合格出来て本当に良かったです。大変なことや辛いこともたくさんあったけれども、何とか乗り切ることが出来たので、後輩の皆さんもきっと大丈夫だと思います。頑張れ！

H・Tさん



立正大学・東洋学園大学・
城西国際大学・文京学院大学



合格体験記

ブレーンで頑張ったこと・ブレーンで学んだこと

合格したとわかったとき

私は芸術という少し特殊な学部をめざしていたので不安は大きかったですが、ブレーンの先生方がいろいろと支えてくださって何とか合格することが出来ました。

私が苦手な範囲などをまとめた問題プリントなども作ってくれたので、とても助かりました。正直、諦めそうになった時もありましたが、最後まで頑張ってくれました。

もっと早くから始めていればよかった

私が受験を終えて一番後悔していることは、高2ぐらいから受験の意識を持って勉強に取り組めばよかったということです。私は高3の9月ぐらいからブレーンに入り、本格的に受験勉強を始めたので、もっと早くから受験勉強を始めていた人より不利だったと思います。特に、暗記科目はコツコツやるのが一番ですし、苦手だった英語は分からないままにしておかず、きちんと都度理解しておかないと、後々つまづくことになると思います。

あとは、とにかくやる気を出すことが大事だと思います。

私はオープンキャンパスに行かなかったので、試験本番の日に初めて大学を見ました。学生や校舎の雰囲気を見て、絶対この大学に通いたいと思いました。前もってオープンキャンパスに行ったり、大学についてたくさん調べたりして「この大学じゃなきゃ嫌だ！」という気持ちを持つことが、やる気につながると思います。

試験本番のハプニング・気をつけること

私は試験本番の日にお腹が痛くなったり、満員電車で気持ち悪くなってしまったりしたので、体調管理は本当に大切だと思いました。気を付けていても、当日予想もしなかったことが起きたりするので、時間に間に合うように家を出ることが大事です。

試験本番は、周りの人を気にしすぎないことです。休み時間にどんな勉強をしているのかな？試験が早く終わってペンを置いている人は自信があるのかな？などと気になって焦ってしまったので、自分ひとりの戦いだと思って当日は臨むべきだと思いました。

M・Yさん



玉川大学



合格体験記

ブレーンで頑張ったこと・ブレーンで学んだこと ブレーンに入塾するまで

私が塾に入ったのは、高3の夏休みが終わってからの9月でとても遅かったです。頭が良いわけでもないのにコロナ期間の2ヶ月間の休み、夏休みと大きな休みを全く勉強をしないで過ごしてしまったせいで、大学には100%進学できない状態でした。

ブレーンでの勉強方法 英語

入塾してすぐに校長先生が英語の長文の読み方や英語の基礎的なことまで、一対一で授業時間外にも時間を割いて教えてくださり、なんとか長文を読むことができるようになりました。

ブレーンは自習室が使う人が多く、まわりからの刺激を受けながら勉強をすることができました。諦めそうになっても励ましてくださる先生方のおかげで、なんとか大学生になることができ、本当に感謝しています。ありがとうございました！

もっと早く行動していたら良かった……

受験勉強を通して一番強く感じたことは、「なんとかなる」の考え方を絶対にやめるべきだということです。私はいつも頑張ろうという気持ちよりも諦めの気持ちが先にきてしまって、それが「なんとかなる」という考えにつながっていました。実際、高校受験までは人生なんとかなっていました。しかし、大学受験は「なんとかなる」ような簡単なものではありませんでした。

次の受験生に伝えたいことは、とにかく早く行動することです。

私は高2の夏休み、高3になったらオープンキャンパスに行けばいいと思っていて結局行きませんでした。いざ高3になるとコロナの流行があり、行けなくなりました。とても焦りました。早く行動していたら良かったのに、とその時も後悔しました。

やるべきことを先延ばしにすればするほどやらなくなり、諦めの気持ちから「なんとかなる」と思ってしまいます。この悪循環だけは絶対に避けるべきです。気づくのが遅かったけれども、今回の大学受験でやっと気づくことができたので、この大学生活を無駄にすることなく、大学1年生のうちから就職を考えた生活を送ろうと思いません。新受験生の皆さんも頑張ってください！

M・Oさん



高千穂大学
東洋学園大学・嘉悦大学

合格体験記

ブレーンで頑張ったこと・ブレーンで学んだこと

ブレーンに入塾するまで

私は高3の9月から入塾し、そこから約4ヶ月間お世話になりました。入塾するまで、私は勉強をまったくせず、高2の頃は遊びまくり、定期考査では赤点を取り、授業も聞かず、最悪な状態でした。3年生になってからも、受験から目を背け、ずっとダラダラとした生活を送っていました。しかし、まわりの子が塾に行き始めてやっと危機感を持ち、塾に入ることにしました。

ブレーンでの勉強方法

英語

現代文

進路相談

私は英語が壊滅的で、本当に英語の知識はゼロに近い状況でした。しかし、塾で毎週英文を読み、宿題をこなすことで、12月にやっと模試で最後まで解き終わることができ、点数も取れるようになりました。ブレーンに来なければ絶対にこんなに英文がスラスラ読めるようになっていなかったし、英語は壊滅的なままだったと思います。本当に感謝しています。

また、私は日本史の勉強が11月になっても全く進んでおらず、途方に暮れていたところを校長先生が「2科目受験できる大学」のリストをコピーしてくれ、安心して英語と現代文の勉強をすることができました。そしてすべり止めも一緒に考えてくださって、私だけではどこの大学が良いのか全く分からなかったのも、とても助かりました！

これから受験を迎える後輩たちへ

これから大学受験をする人たちに言いたいことは、日々コツコツと勉強をしていくということです。

コツコツ勉強すれば可能性は無限に広がります。私はコツコツ勉強をしてこなかった人間で、大学に行けるか分からない崖っぷちの状態でのスタートだったので、高1の頃から少しずつ勉強をしていれば、もっと上の大学に行けていたのにと後悔することがあります。

これから受験を迎える後輩たちには後悔してほしくありません。1日1日を大切に生活して行ってほしいと思います。

K・A さん



東京成徳大学・淑徳大学
和光大学・嘉悦大学



合格体験記

ブレーンで頑張ったこと・ブレーンで学んだこと ブレーンに入塾するまで

僕は高校3年生の夏に入塾しました。入塾するまでは、勉強はまったくせず、高校1年・2年では赤点を撮ったりしていました。そして高校3年生になって、まわりが塾へ入り始めたので、僕もあせって入塾しました。

ブレーンでの勉強方法 国語 数学 英語

入塾してからは、校長先生に「このままではどこも合格できない」と言われ、勉強を始めました。自分の受験科目は、国語・数学・英語で、まず国語は日によって点数がバラバラで安定しなかったためやる気が出ず、あまり取り組みませんでした。

数学はIA・IIBまでで、それは基礎を固められる程度の参考書を受験が終わるまでで4周しました。点数はそれなりに安定して点数を取れるようになりました。

英語は単語が一番重要だと僕は思います。英文が読めない人でも単語さえ知っていれば、なんとなく文の言いたいことはわかります。しかし、自分はそこで止まってしまいました。ここから本当に伸びる人は、文の構造や表現方法をきちんと勉強している人だと思います。

大学受験を振り返って

僕は基礎の基礎もできない状態で入塾しましたが、「本当にやばいぞ」「周りよりも勉強しろ」などの言葉で先生方が奮い立たせてくれたり、授業中にも自分に合わせた課題を適切な量を出してくれたり、1人1人に向き合って授業をしてくれたので大学に進学することができました。

いま振り返ってみると、もっと勉強できたかなと思うところがありますが、受験期は勉強に必死だったので、後悔はありません。

今までありがとうございました。

A・Mさん



高千穂大学

入試では何があるか分からない

自分の生きたい大学を目指すという気持ちが大切なので、模試の判定や偏差値はあまり気にしないようにしました。実際、直前の模試の結果も良くなく判定も厳しいものでしたが、センターで良い結果を残すことができ、第一志望の大学に合格することができました。センターや一般入試で何があるか分からないので、最後まであきらめない方が良いと思います。



合格

ブレンでの受験勉強

学校で勉強したことを基礎として、ブレンでとことん問題を解いていきました。英語では演習を通じて英単語の暗記量を増やしたり、長文を読むスピードを上げたりしました。古典では、古典常識だったり背景などを丁寧に説明していただき、古文をより面白く読むことができ、苦手意識を克服できたと思います。

個人での受験勉強

夏休みや冬休みなどの長期休みを無駄にしないことが重要だと思います。特に夏休みは自分が苦手だと思う分野の基礎固めを早めに終わらせて2学期に臨むと、過去問に取り組みやすくなります。

苦手だと思う科目がある人は、問題演習も大事だと思いますが、基礎を徹底することも大切だと思います。

明 治 大 学
昭 和 女 子 大 学

T . A さん



合格

**合格**

もっと早くやればよかった

受験勉強では、まず体調管理が一番大切です。そのため、あまり遅くまで勉強せず就寝時刻を守って生活しましょう。

受験勉強を振り返ると、個人的な反省点として挙げられるのは、本気で勉強に取り組むのが遅かったということです。10月中旬くらいにやっと本気になり、一応、合格することはできましたが、高1から少しずつ勉強をし始め、高2の2月頃から受験生としての自覚を持ち勉強できていれば、また違った結果を得られたのではないかと思います。

心境の変化

心境の変化で一番大きかった出来事は、ブレーンの校長先生との面談の際に「今のままではどこの大学に行くこともできない」と言われたことです。それまで甘い考えを持っていた自分としては、現実を受け入れるのに心の整理が必要でした。しかし、自分のことを本気で考え本気で叱ってくれたおかげで目が覚め、今の自分があることを考えると、校長先生にはとても感謝しています。もしはっぱをかけられていなかったら、2020年度もブレーンにいました(笑)

合格したとわかったとき

色々な失敗を経験しながら、最後まで諦めずに勉強し続けたことによって、最終的には大学に合格できました。合格だと分かったときは、体が震えると同時に笑みがこぼれ、とても嬉しかったです。

和 光 大 学

H . H さん

**合格**

**合格**

不安を自信に変えて

ブレンに入り、本格的に受験勉強を始めたのは10月でした。センター試験まで残り3カ月しかない中、国語で思うように得点できず苦戦していました。

おそらく、ブレンに入っていなかったら浪人してしまったと思います。

けれど、ブレンの先生は不安を自信に変えてくれたり、細かい勉強方法を提示してくれました。冬休みの過ごし方、心構えなど、たくさんのことを学んだと感じています。

それでも、受験当日は不安でどうしようもなかったです。

受験が終わっても、ぼんやりとした焦りが消えませんでした。

そんな中で迎えた合格発表の日、自分の番号があったときは今まで生きてきた中で一番うれしかったです。

どれだけ早くから、本腰を入れてやるか

勉強に関しては、私が苦労したからこそ言いますが、「どれだけ早くから、本腰を入れてやるか」にかかっています。いつか、ではなく出来るときから勉強を始めてください。そして、もう一つ、自分との戦いでもあります。模試で良い点数が取れたとき、学んだことをちゃんと覚えていたとき、しっかり自分を褒めてあげてください。

人生のかかった大勝負です！頑張ってください。

今度は勉強を教える側になって、君たちを全力で応援しています。

立和 正光 大大 学学

A . T さん

**合格**

受験勉強とブレーン

中学からずっとブレーンに通い続けて大学受験をしました。

本格的に受験勉強を始めてから、大学受験の厳しさ・勉強への姿勢・大学選びなど、自分ひとりでは分からなかったことを指導してもらいました。

特にメンタル面のサポートは心強かったです。そのおかげで大学へ行くことが出来ました。

合格したときは大学生になれる喜びと、頑張ってた良かったという思いでいっぱいでした。

どれだけ早くから、本腰を入れてやるか

大学受験は「なんとかなる」という意識では通用しません。本当に努力しなければ、全ての受験に失敗することもあります。

受験生という自覚を持ち始めるのが遅いと確実に苦労します。実は私はそうでした。心のどこかで「なんとかなる」と思っていました。だから、全てがうまくいったわけではありません。達成感だけでなく、くやしさもあります。

早い時期に勉強を始め、受験に取り組むのは簡単ではありません。けれど、早く始めた者がその日数分、時間分だけ、栄光に近い位置にいます。それだけは間違いありません。

少しでも早く勉強を始めること、そして、最後に入試と自分に打ち勝ってください。

目 白 大 学

M . S さん



合格



合格